



5 筑交会第11号  
令和5年8月4日

様

筑紫野市地域公共交通会議  
会長 平嶋 義仁  
(筑紫野市企画政策課)

### 公共交通に関するヒアリング調査の実施について (依頼)

平素は、市政運営に対しまして、ご理解・ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。  
この度、筑紫野市地域公共交通計画を策定するにあたり、公共交通の利用実態や問題点の把握及び皆様のご意見をお伺いするため、ヒアリング調査を実施いたします。  
つきましては、何かとお忙しい中、恐縮ではございますが、調査にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

#### 記

- 1 実施予定日 令和5年8月中旬～下旬 のうち1日 (30分～1時間程度を想定)  
※別途、ご希望の日時を調整させていただきます。
- 2 実施方法 事務所・営業所へ訪問させていただき、直接ヒアリングを行います。  
※WEB (zoom) でのヒアリングも対応可能です。ご希望の場合は、お申し出ください。
- 3 調査票 別紙のとおり
- 4 その他 ヒアリング調査には、調査実施機関の復建調査設計㈱が同席します。

【問い合わせ先】  
筑紫野市地域公共交通会議  
(筑紫野市企画政策部企画政策課)  
担当：村上  
〒818-8686 筑紫野市石崎 1-1-1  
電話 092-923-1111 (内線 271)  
FAX 092-923-1134  
email kikaku@city.chikushino.fukuoka.jp

①地域公共交通利用者の利用実態・ニーズ

※利用者様の利用実態を把握することで、西鉄様の筑紫野市の公共交通の中での役割を把握するための質問となります

項目	回答欄
<p>利用者の特徴</p>	<p>(年齢層、利用時間帯、乗換をする駅、路線ごとの特徴など)                      ※朝方の通学利用が〇割や、〇〇駅で〇〇に乗り換える方が多いなど、年間利用者数のデータからは読み取れない利用者様の特徴をご記入ください</p>
<p>利用者の主な目的地</p>	<p>※〇〇市への移動が多い、〇〇駅から〇〇に行かれる方が多いなど、利用者様の主な目的地をご記入ください</p>
<p>利用者からの意見・要望</p>	<p>※朝の時間帯の便数を増やしてほしい、乗り換えやすくしてほしい…など、実際に路線をご利用されている利用者様からいただいているご意見、ご要望があればご記入ください</p>

## ②交通事業に関する問題点・課題

### ※運行に関する運転手からの意見・要望も含む

※現段階、交通事業者様が抱えている問題点・課題を把握し、計画の施策内容の参考にするための質問となります

項目	問題点・課題
運行面	(人材及び車両の確保に関する内容など) ※運転手の確保状況や車両等の更新など、運行に関する問題などをご記入ください
経営面	※利用者数減少や新型コロナウイルス感染症の影響による経営状況などをご記入ください
利用促進・ 需要創発	※現状行っている利用促進（利用者アンケート、企画切符など）のための各種取組の実施状況、実施後の効果、新たな課題などがあればご記入ください
交通事業者相互の 連携	※近年、地域の交通サービスの持続可能性を高めるために、交通事業者間の連携が特に重要だと言われております。その中で、乗り換え時のダイヤ接続や検索システムなど、事業者間が連携して行っている取組の実施状況などをご記入ください ※実施していない場合は、連携するにあたっての問題点をご記入ください
その他	

**③交通事業を今後も継続するにあたっての将来展望**

項目	回答欄
運行面	(人材及び車両の確保に関する内容など) ※運転手確保や車両確保など運行に関わることで、今後予定していること、必要だと思うことをご記入ください
経営面	※赤字路線の見直しなど、経営面に関わることで、今後予定していること、必要だと思うことをご記入ください
利用促進・ 需要創発	※観光面での需要創発や商業施設等との連携による利用促進など、公共交通の利用を促進する取組として、今後予定していること、必要だと思うことをご記入ください
交通事業者相互の 連携	※MaaSなどの連携や乗り継ぎ環境の整備など、事業者間が連携して行っている取組として、今後予定していること、必要だと思うことをご記入ください
その他	

**④交通事業者から見た筑紫野市の地域公共交通に対する提案・要望**

--

